



平成 17 年 3 月期 第 1 四半期財務 業績の概況 (連結)

平成 16 年 7 月 28 日

上場会社名 **新光商事株式会社**

(コード番号 : 8141 東証第一部)

(URL <http://www.shinko-sj.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職 氏名 代表取締役社長 北井 暁夫

TEL : (03) 5721 - 2111

責任者役職 氏名 取締役経理部長 蜂谷 訓平

1. 四半期財務諸報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 税金費用の計算
 税金費用は簡便法により計算し、未払法人税等に計上しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 17 年 3 月期第 1 四半期財務 業績の概況 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 1 四半期	29,780	21.7	803	198.8	811	190.2	536	241.1
16 年 3 月期第 1 四半期	24,468	-	269	-	279	-	157	-
(参考) 16 年 3 月期	116,429		2,106		2,026		960	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 1 四半期	23	33	-	-
16 年 3 月期第 1 四半期	6	84	-	-
(参考) 16 年 3 月期	41	12	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

第一四半期における当社グループを取巻く環境は、海外においては米国経済が回復し、欧州・アジア経済も概ね堅調に推移いたしました。また国内においても海外経済の好調を受け、輸出や設備投資の増加により着実に回復してまいりました。

このような状況のもと当社グループを取巻く環境は、国内においては P C 周辺機器 自動車電装 産業機械向けが好調に推移し、海外においても中国市場を中心に P C 周辺機器向け、衛星放送受信機向け等全般的に好調に推移いたしました。

これらの結果、当社グループの連結業績は、売上高 297 億 80 百万円 (前年同期比 21.7% 増)、営業利益 8 億 3 百万円 (前年同期比 198.8% 増)、経常利益 8 億 11 百万円 (前年同期比 190.2% 増)、当期利益 5 億 36 百万円 (前年同期比 241.1% 増) となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年3月期第1四半期	62,647	33,879	54.1	1,473	45
16年3月期第1四半期	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	62,441	33,415	53.5	1,452	48

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業種による キャッシュ・フロー	投資種による キャッシュ・フロー	財務種による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	1,375	73	251	6,245
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	3,486	103	1,133	5,152

(注)当該四半期より四半期別財政状態(連結)の変動状況の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

営業種によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、獲得した資金は13億75百万円となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益8億43百万円に加え、売上債権の減少22億76百万円がありました。たな卸資産の増加13億57百万円、法人税等の支払額5億5百万円があったこと等によるものであります。

投資種によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は73百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出39百万円及び無形固定資産の取得による支出32百万円等によるものであります。

財務種によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、2億51百万円となりました。主な要因は、短期借入による収入が12億81百万円あったものの、短期借入の約定弁済による支出13億46百万円、配当金の支払による支出1億84百万円等によるものであります。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書、四半期連結剰余金計算書、(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以上

【参考】

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	63,000	1,400	800
通期	130,000	3,000	1,800

(参考)株当たり予想当期純利益(通期) 78円25銭

【業績予想に関する定性的情報等】

今後の当社グループを取り巻く環境は、アテネオリンピック以降の経済環境見通し、米国大統領選挙の行方等不安要因もありますが、概ね堅調に推移するものと考えております。

平成17年3月期の業績予想につきましては、現在のところ当初計画どおりに推移しており、前回発表(平成16年5月28日)の中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定しておりますが、実際の業績は、業況の変化などにより、大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

添付資料

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
1. 現金及び預金	6,245	5,152
2. 受取手形及び売掛金	34,358	36,635
3. たな卸資産	9,365	8,008
4. 未収入金	4,479	4,924
5. その他	932	498
貸倒引当金	105	186
流動資産合計	55,274	55,031
固定資産		
1. 有形固定資産	3,156	3,187
2. 無形固定資産	451	509
3. 投資その他資産		
(1) 投資有価証券	2,418	2,327
(2) その他	1,428	1,470
貸倒引当金	82	85
投資その他資産合計	3,764	3,713
固定資産合計	7,372	7,409
資産合計	62,647	62,441
(負債の部)		
流動負債		
1. 支払手形及び買掛金	21,474	21,494
2. 短期借入金	4,386	4,447
3. その他	1,664	1,747
流動負債合計	27,525	27,689
固定負債		
1. 長期借入金	100	100
2. 再評価に係る繰延税金負債	208	208
3. 退職給付引当金	676	670
4. 役員退職慰労引当金	120	153
5. その他	137	204
固定負債合計	1,242	1,336
負債合計	28,768	29,025
(少数株主持分)		
少数株主分	-	-
(資本の部)		
資本金	7,336	7,336
資本剰余金	7,434	7,434
利益剰余金	18,427	18,089
土地再評価差額金	303	303
その他有価証券評価差額金	648	561
為替換算調整勘定	241	283
自己株式	29	27
資本合計	33,879	33,415
負債、少数株主持分 及び資本の合計	62,647	62,441

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 :百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
売上高	29,780	116,429
売上原価	27,072	106,555
売上総利益	2,707	9,873
販売費及び一般管理費	1,903	7,767
営業利益	803	2,106
営業外収益	31	69
1. 受取利息	1	15
2. 受取配当金	11	16
3. 雑収入	18	37
営業外費用	23	148
1. 支払利息	9	44
2. 為替差損	9	89
3. 雑支出	4	15
経常利益	811	2,026
特別利益	87	22
1. 貸倒引当金戻入	87	1
2. 投資有価証券売却益	-	20
3. その他	-	0
特別損失	56	196
1. 固定資産売却・除却損	0	16
2. 特別退職金	-	10
3. 投資有価証券評価損	56	-
4. 退職給付制度改定損失	-	76
5. 為替差損	-	65
6. その他	-	27
税金等調整前四半期 (当期)純利益	843	1,852
税金費用	306	891
四半期(当期)純利益	536	960

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円)

区 分	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		(参考) 平成16年3月期	
	金 額		金 額	
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		7,434		7,434
資本剰余金増加高				
自己株式処分差益	0	0	0	0
資本剰余金期末残高		7,434		7,434
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		18,089		17,405
利益剰余金増加高				
四半期(当期)純利益	536	536	960	960
利益剰余金減少高				
1. 配当金	183		276	
2. 役員賞与金	15	198	-	276
利益剰余金期末残高		18,427		18,089

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

区 分	当四半期 (平成17年 3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年 3月期
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	843	1,852
減価償却費	130	528
退職給付引当金の増減額	5	441
役員退職慰労引当金の減少額	33	20
貸倒引当金の増減額	84	10
受取利息及び受取配当金	12	31
支払利息	9	44
有形固定資産売却・除却損	0	16
投資有価証券評価損	56	-
投資有価証券売却益	-	20
売上債権の減少額	2,276	1,749
未収入金の増減額	285	2,044
たな卸資産の増減額	1,357	119
仕入債務の増減額	19	2,006
未払消費税等の増減額	159	52
その他の資産及び負債の増減額	201	5
役員賞与の支払額	15	-
その他非資金取引	179	52
小計	1,864	3,868
利息及び配当金の受取額	19	34
利息の支払額	2	42
法人税等の支払額	505	374
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,375	3,486
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	1	11
投資有価証券の売却による収入	-	36
有形固定資産の取得による支出	39	60
有形固定資産の売却による収入	-	38
無形固定資産の取得による支出	32	82
貸付による支出	-	0
貸付金の回収による収入	1	4
その他投資資産取得による支出	4	41
その他投資資産売却・解約による収入	3	220
投資活動によるキャッシュ・フロー	73	103
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,281	10,154
短期借入金の返済による支出	1,346	10,684
長期借入金の返済による支出	-	320
自己株式の取得による支出	2	7
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	184	276
財務活動によるキャッシュ・フロー	251	1,133
現金及び現金同等物に係る換算差額	42	270
現金及び現金同等物の増加額	1,093	2,185
現金及び現金同等物の期首残高	5,152	2,966
現金及び同等物の期末残高	6,245	5,152